

部下が成長するきっかけになるメッセージを伝えられるようになりたい方へ



部下が自考×自律×自走する

「上司のフィードバック力」養成研修

～部下の現状打開や能力開花のきっかけを生む適切な言葉の伝え方を身につける！～

とき 2024年 8月 21日(水) 9:30~16:30

開催形式 会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

● Z世代やゆとり世代の部下を持つ管理職・チームリーダーの方

ご参加
いただきたい方

- ※特に、① 部下の仕事に対し適切なフィードバックをする(メッセージを伝える)ことが苦手な方
- ② 日頃から部下と話す頻度が少なく、仕事で用件がある時しか言葉を交わさない方
- ③ 部下に対し“何を考えているのか分からぬ”と半ば違う人種のように見てしまっている方

部下へのフィードバックの質と頻度が、部下の成長度合いにダイレクトに影響する！

近年、Z世代やゆとり世代の部下とのコミュニケーションがうまくできず、積極的に関わろうとしない管理職やチームリーダーが増えています。その背景には、

- 自分たちが部下だった時代、上司に“あれやれ・これやれ”的指示命令ばかりを受け、従うしか方法がなかった…
- その当時、上司から“その発想いいね”“いい仕事をしたね”といったポジティブなフィードバックをもらうことはほとんどなかった…
- それゆえ、部下に仕事の指導をする際、気がつけば“できていないところ(欠点や不足点)ばかり”指摘してしまう…

ことがあります。

個性が尊重される昨今とは異なり、現代の管理職やチームリーダーの方々が若手～中堅社員だった頃、ポジティブなフィードバックをもらった経験が少なく、叱られたり・否定されたりする「欠点指摘型(行動を是正する)のフィードバック」ばかりの時代を過ごしてきました。そんな経験や逆境をバネに仕事を頑張ってきたからこそ今の皆さんがあるのかもしれません、Z世代やゆとり世代の部下に「欠点指摘型のフィードバック」をしてしまうと、「モチベーションを下げる」→「心を折る」→「メンタルを傷つける」→「結果、休職や転職をしてしまう」という負のスパイラルを起こしてしまいます。だからこそ、今の管理職やチームリーダーには「時代の変化に合わせた柔軟な部下育成」が強く求められているのです。

実際、「部下の悩みに関するアンケート調査」では、「上司からのフィードバックが少ない」、「上司がきちんとフィードバックをしてくれない」という悩みが非常に多く、フィードバックがもらえない部下は「仕事のしかたは今まで本當によいのだろうか?」、「上司は私にいったい何を求めているのかよくわからない…」、「上司は私のことをきちんと見て、正当に評価してくれているのだろうか?」など不要な悩みを抱かせてしまいます。たとえ能力が高く実績がある部下でも、上司からきちんとフィードバックがもらえない部下は、無意味に悩んだり落ち込んだりして、自ら成長を阻害してしまうことがあります。加えて、フィードバック不足で懸念されるのは、部下自身が軌道修正を行うことがなく、いつまでも同じ状態(レベル)に停滞し続けて成長機会を逃し続けた挙句、不満や不安を増大させてしまうことです。

そこで、本研修では、

- ① 部下の成長のために、なぜフィードバック力が大切なのか
- ② 部下の内省力と自己認知力を高めるフィードバックのしかた
- ③ 部下にフィードバックを行う適切な「言葉のかけ方・タイミング・頻度」

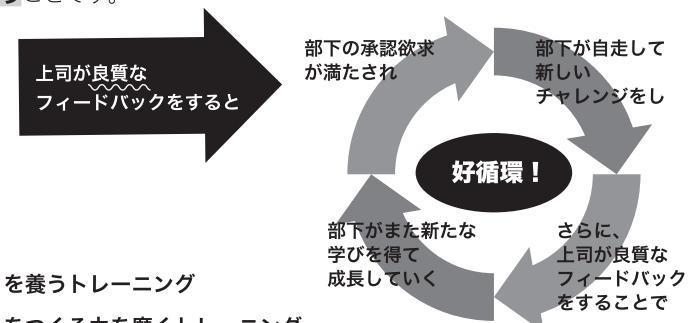
を学んだ後、

- ① 部下と上司(自分)の関係性を客観視して、「双方が抱える問題に気付ける力」を養うトレーニング
- ② フィードバックを効果的にする「部下との心理的に安心・安全な場や関係性」をつくる力を磨くトレーニング
- ③ 部下のマインドや行動変容に好影響を及ぼす「ポジティブ・フィードバック(承認メッセージ)力」を磨くトレーニング

の3つのトレーニングによって「上司に必要なフィードバック力」を身につけます。

研修を通して、自分のフィードバックの引き出し(種類)が増え、総合的なフィードバック力を向上させることができます。上司のフィードバック力が上がると、「部下の承認欲求が満たされ→部下が自律自走して新しいチャレンジをし→上司が良質な(肯定的な)フィードバックをすることで→部下が新たな学びや気づきを得て、更に成長していく」という好循環が生まれますので、部下自身が仕事に対してポジティブな姿勢とマインドを持ち続けられるようになります。

ぜひ、この機会に「フィードバックの技術」を身につけ、部下の発揮能力を引き出せる上司になってください。



◆ 研修プログラム (9:30~16:30)

1. オリエンテーション

・研修の趣旨、目的の説明

2. なぜ、部下へのフィードバックの技術が重要なのか

- (1) フィードバックがより重要な背景
- (2) 他者評価による自己内省の深堀と進化
- (3) フィードバックとディブリーフィング(不安の除去)のタイミング

3. 「俯瞰的に観る」フィードバックトレーニング① 演習(場づくり)

- (1) 部下の行動プロセスのデータを収集する

4. 「俯瞰的に観る」フィードバックトレーニング② 演習(自己理解)

- (1) 自分の性格を成す「サブパーソナリティ」を知る
- (2) メタ認知トレーニング ~主観・客観/言葉・体験/気持ち・価値観

5. フィードバックの質を上げる

演習(関係性づくり)

- (1) フィードバックの場づくりと組立て
～混乱→統合→能力発揮
- (2) フィードバックを機能させる枠組み
～目標達成と集団の相関関係
- (3) フィードバックの場の安全性を確保
～部下の心のバリアの外し方

6. 新たな気づきと自覚を促すフィードバック3つの方法

- (1) 3種類の傾聴法を使い分ける
- (2) 経験学習サイクルを意識する
- (3) 問いかけの3ステップ

7. 研修の総まとめ

- ・全体の振り返り、質疑応答、講師講評

◆ 講 師

中産連パートナー講師 (人材&組織開発コンサルタント)

外資系製薬会社で営業担当、マーケティング担当を経て、人材育成部門に異動。新入社員から管理職までの階層別研修、ビジネススキル研修の体系づくりと運用を担当。その後、ファシリテーターの活動に惹かれ、独立起業。現在は、企業や学校において、価値観が異なる他者と協働・連携できる「人間関係構築力」、若手・中堅社員を対象にした「主体性」「オーナーシップ」の掘り起こし、「仕事のやり抜く力」の養成、バラバラな個の集団を一つに束ねてチーム力を最大化する「チームビルディング(絆づくり)」「部下を成長に導くフィードバックの技術」など、人材&組織開発のファシリテーターとして、体感得型の研修・ワークショップを行っている。人が心の奥底に持つ変わりたいという想いを後押しし、新鮮な気づきを誘発するファシリテーションスキルが好評を博す。

部下が自考×自律×自走する「上司のフィードバック力」養成研修 (8/21) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">セミナー受講のみ</td> <td style="width: 33%;">中産連会員</td> <td style="width: 33%;">中産連会員外</td> </tr> <tr> <td>36,300円(消費税込)</td> <td>41,800円(消費税込)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォローアップ(事後行動支援)付き★</td> <td>42,900円(消費税込)</td> <td>48,400円(消費税込)</td> </tr> </table>	セミナー受講のみ	中産連会員	中産連会員外	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)		フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	★上司に必要なフィードバック力の習得と日常実践に向けて、ラーニングコーチが1ヶ月間のサポートを行います。
セミナー受講のみ	中産連会員	中産連会員外									
36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)										
フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)									
申込方法	<p>●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp)</p> <p>申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。</p> <p>●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。</p> <p>●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「□」を入れてください。</p> <p>※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。</p>										
受講までの流れ	<p><会場受講の場合></p> <p>受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。</p> <p><オンライン受講の場合></p> <p>①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。</p> <p>②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。</p> <p>【オンライン受講の注意事項】</p> <p>・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。</p> <p>・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。</p> <p>・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。</p> <p>・研修の撮影・録音は固くお断りします。</p>										
キャンセルについて	<p>お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。</p> <p>・会 場 受 講 の 場 合 : 開催日の前日（土日祝日を除く）・当 日 · · · · · 受講料の100%</p> <p>・オ ン ラ イ ン 受 講 の 場 合 : テキスト発送後（開催日の約1週間前） · · · · · 受講料の100%</p> <p>※テキスト発送日はセミナーにより異りますので下記担当者へご確認ください。</p>										
申込み・問合せ先	<p>一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL: 052-931-9824 e-mail: kohashikawa@chusanren.or.jp</p>										

会社名

年 月 日

〒

所在地

TEL

FAX

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場	<input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場	<input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場	<input type="checkbox"/> オンライン				

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今後ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧下さい。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)	会員	・	会員外	